

2020年2月6日

各位

会社名 ゼリア新薬工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊部充弘
(コード番号 4559 東証第一部)
問合せ先 広報部長 西澤知幸
電話 03-3661-1039

機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド[®]錠 100mg」の ラテンアメリカにおける開発および販売に関する契約締結のお知らせ

ゼリア新薬工業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：伊部充弘、以下、「ゼリア新薬」）は、この度、FAES FARMA, S.A.（本社：スペイン レイオア、President：Mariano Ucar Angulo、以下「FAES社」）と、ゼリア新薬が創製した機能性ディスペプシア治療剤（Functional Dyspepsia、以下FD）*1「アコファイド[®]錠 100mg」（一般名称：アコチアミド塩酸塩水和物、以下「アコファイド」）のラテンアメリカ（ブラジル、メキシコなど、中南米13カ国）における独占的開発権および販売権に関する契約を締結しましたのでお知らせいたします。

アコファイドは、2013年にゼリア新薬が日本で製造販売承認を取得した世界初のFDを適応症とする消化管運動機能改善薬で、効能効果としてFDにおける食後膨満感、上腹部膨満感、早期満腹感を有します。本製品は消化管の副交感神経終末において、神経伝達物質アセチルコリンの分解酵素であるアセチルコリンエステラーゼを阻害してアセチルコリン量を増加させ、FDの原因となる低下した胃運動および胃排出能を改善するものと考えられています。

ラテンアメリカはFAES社にとって戦略的成長を目指す地域であり、価値ある疾患治療を届けるためにFAES社は積極的に投資を行っています。

当社は、今回の契約締結によりFDの症状に苦しむラテンアメリカの患者さんのQOL*2向上に貢献することを期待するとともに、アコファイドのグローバル展開を推進してまいります。

以上

*1 機能性ディスペプシア

器質的疾患を認めないにもかかわらず、もたれ感や飽満感、みぞおちの痛みなどの上腹部を中心とする症状が持続する機能性疾患。致死的な疾患ではないものの、患者の生活の質(QOL)に及ぼす影響は大きいとされています。

*2 QOL (Quality of Life)

「生活の質」などと訳され、治療や療養生活を送る患者さんの肉体的、精神的、社会的、経済的、すべてを含めた生活の質を意味します。患者さんが自分らしく納得のいく生活の質の維持を目指すという考え方です。

本件に関するお問合せ先：ゼリア新薬広報部 TEL 03-3661-1039
ホームページ URL <https://www.zeria.co.jp/>

FAES FARMA について

設 立 : 1933 年
社 長 : Mariano Ucar Angulo
売 上 高 : €324.3M (2018 年)

1933 年に設立された **FAES FARMA** は、国際的に事業を展開するスペインの製薬会社で、医薬品および医薬品原料の研究開発、製造販売を行っており、多くの国に輸出の実績があります。

同社は、常に卓越性を追求しており、注力する消化器領域、アレルギー領域の治療領域において、患者さんへ有効性の高い治療法を提供する努力を続けています。

FAES FARMA は多くの国で事業展開しており、1,200 人以上の従業員がいます。レイオア（ビズカイア）の本社、製造、研究開発は拠点をはじめ、マドリードにも施設を保有しています。また、ポルトガルの子会社 **Vitoria Laboratories**、スペイン・バルセロナの **Diafarm Laboratories** の他、イタリア、フランス、チリ、メキシコ、コロンビア、ペルー、エクアドル、ナイジェリアにも拠点を展開しています。

詳細については faesfarma.com をご覧下さい。